

【お知らせ】次号は、来年1月ごろの発行となります。

2008年 総社の主な出来事

- 1 10 J R美袋駅舎、国の登録有形文化財に登録と答申
- 1 13 成人記念式
- 1 17 アマチュア無線による災害時応援に関する協定調印式
- 1 20 消防本部が救急安心カード作成、配布
- 2 1 ボクシングフェザー級の清水聡さん北京オリンピック出場決定
- 2 15 ファイヤー・キッズパトロール隊が発足
- 2 20 ★岡山県立大学と総社市との連携協力に関する協定を締結
- 3 21 吉備タンチョウの会が設立
- 3 22 ★服部地内で国道180号バイパス開通
- 3 22 ★ワークショップで常盤公園のデザイン決定
- 3 25 ★文化功労者 高木聖鶴 書の世界展始まる
- 3 25 し尿処理施設アクアセンター吉備路に常設ヘリポート完成
- 3 26 そうじゃフィルムコミッション設立
- 3 28 県立大生がデザインした広報掲示板「MOMIJI」が完成
- 3 29 ★ミスダンスドリルチームインターナショナル in 2008 (アメリカ)で総社南高校ダンス部がヒップホップ部門で優勝
- 3 末 鬼ノ城の第0水門付近の土塁の復元が完成
- 4 1 小児医療費の無料化の対象が小学6年生終了までに拡大
- 4 1 ★竹田副市長就任。政策監を配置
- 4 5 たたら場の覆い屋が完成
- 4 6 ★ブラジル人学校「エスコラ・モモタロウ・オカヤマ」開校
- 4 23 暴力団の市営住宅の使用制限に関する確認書を調印
- 4 26 総社市文化協会創立50周年記念式典
- 4 30 高梁川新架橋整備方針審議会を設置
- 5 15 総社市栄養改善協議会創立40周年
- 5 17 ★総社観光プロジェクト発足
- 5 19 ★『壁面緑化でクールビズ』でゴーヤの苗の植えつけ
- 5 25 ★野口健さん総社市環境観光大使に
- 5 29 総社市シルバー人材センター設立20周年記念式典
- 5 下旬 南溝手の大文字遺跡で白鳳時代の文字瓦が出土
- 6 2 市役所玄関ホールに県立大連携交流コーナー開設
- 6 16 山田・大谷橋渡り初め
- 6 23 美袋八幡神社にあるラカンマキを市の指定重要文化財に指定
- 7 3 ★ふるさと納税の受け付けを始める
- 7 16 ★ガラス張り公開市長室(平成21年2月まで20会場)
- 7 16 ★部長マニフェスト公開
- 7 23 名誉市民 橋本龍太郎元総理 顕彰回顧展
- 8 2 高梁川河川敷グラウンドで雪舟フェスタを開催
- 8 15 ★ボクシングフェザー級の清水聡さん北京オリンピックで初戦
- 8 20 ★高梁川新架橋整備方針審議会が整備方針を答申
- 8 26 ★「子育て王国そうじゃ」のロゴ決定
- 8 29 ★女子野球ワールドカップで日本が初優勝(原田のどか選手出場)
- 9 27 ★れとろーどの開催
- 9 30 市長が「高梁川新架橋は建設を推進する」と表明
- 10 1 人事考課制度の試行がはじまる
- 10 14 ★そうじゃ吉備路マラソン実行委員会発足
- 10 23 観光柿園開園(2年ぶりオープン)
- 10 29 子育て王国そうじゃまちづくり協議会発足
- 10 下旬 外国語版「ごみの正しい出し方」を配布
- 11 1 県大祭
- 11 8 総社市保健福祉大会
- 11 9 鬼ノ城シニアオープン最終日
- 11 15 吉備路再発見講演会
- 11 16 多文化共生フォーラム2008を開催
- 11 17 在京「総社の会」総会
- 11 17 江蘇省の張家港市商工会と総社商工会議所が友好交流覚書に調印
- 12 12 宝福寺が国の登録有形文化財に登録と答申
- 12 15 ★「子育て王国そうじゃ」のキャラクター名「チュッピー」に決定
- 12 22 総社市景気問題等連絡調整会議を設置

(注) ★印は、この冊子のなかで内容を紹介しているものです。



庁舎内の温度を下げよう
ゴーヤでクールビズ
ゴーヤの葉で夏の日差しをさえぎり、市役所内の室温を下げようと、本庁舎南側にゴーヤを植えました。



高梁川新架橋は建設を推進
新架橋整備方針の答申
諮問していた高梁川への新架橋の整備について8月、答申があり、9月、市長は、「建設を推進する」と決断しました。



ブラジル人学校が開校
エスコラ・モモタロウ・オカヤマ
総社駅前に、ブラジル人学校が4月に開校しました。中・四国、九州では初めてのことです。



竹田正彦副市長が就任
国土交通省出身
4月1日、国土交通省出身の竹田正彦さんが副市長に就任。愛知県七宝町出身で、現在42歳です。



ワークショップで公園をデザイン
防災機能をもつ常盤公園
2月から3月にかけて、耐震性貯水槽や備蓄倉庫などをもつ常盤公園(三輪)のデザインを、地区住民らと一しよにワークショップで考え、決定しました。



市民の皆さんの声を聴く
ガラス張り公開市長室
部長マニフェストを説明し、その内容を議論しようと、昨年末までに14会場を実施。延約730人が出席。身近な問題についての意見を多くいただいています。



往時のにぎわいを楽しむ
れとろーど
9月、総社商店街を舞台に、昭和30年代のにぎわいを再現。訪れた人は、懐かしい雰囲気を楽しんでいました。



優美な書を堪能
高木聖鶴 書の世界展
3月、岡山県立美術館で「高木聖鶴 書の世界展」が開かれ、多くの人々が訪れ、優美さと鋭さを兼ね備えた書に魅了されていました。



窪木地内で開通
国道180号バイパス
3月、服部地内で整備していた国道180号バイパス(約1.6km)が開通。市内で初の自転車指定通行帯も設置されています。